

歳出科目 (P254～P255)	7款1項2目	商工振興費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
貿易振興事業	3,575	3,744	△169

主な財源		主な経費	
一般財源	3,575	旅費	134
		役務費	112
		委託料	1,057
		使用料及び賃借料	26
		負担金補助及び交付金	2,201

【目的】

市内企業の海外事業展開促進に向けた支援を行い、今後の事業展開に伴う地域経済の活性化や直江津港を通じた物流の促進を目指す。

【3年度目標】

国内外の関係機関等との連携を構築・強化し、市内企業への的確な情報提供や支援を通じて、企業の海外事業展開を促進する。

【実施内容】

(1) 海外販路拡大に向けた情報収集等 (78)

- ・市内企業の取組状況や海外市場動向に関する情報収集
- ・国内外の支援機関や海外進出企業等を通じた現地とのつながりの構築・強化

(2) 貿易関連団体等への負担金の支出 (901)

- ・海外ビジネス情報の収集や情報提供を行うために貿易関連団体等に負担金を支出
 <貿易関連団体等>

- ・独立行政法人 日本貿易振興機構新潟貿易情報センター (ジェトロ新潟)
- ・新潟県大連経済事務所
- ・公益財団法人 環日本海経済研究所 (ERINA)
- ・日ロ沿岸市長会

(3) 「大連日本商品展覧会」への参加 (2,596)

- ・中国・大連市で開催される日本商品展覧会に企業とともに出展するほか、出展企業に対し、展覧会出展に係る費用の一部を支援する。

<大連日本商品展覧会の概要>

- ・開催場所：中国・大連市
- ・主催：大連市人民政府、遼寧省商務庁、中国国際貿易促進委員会遼寧省分会
- ・内容：数多くの日本企業が一堂に会する中国国内における日本商品に特化した展示販売商談会
- ・出展企業数：330社 (令和2年実績)
- ・来場者数：約10万3,000人 (令和2年実績)

提出課	産業政策課
-----	-------

歳出科目 (P 254～P 255)	7 款 1 項 2 目	商工振興費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
住宅建築促進事業	1,045,000	1,290,100	△245,100

主な財源		主な経費	
諸収入	1,045,000	貸付金	1,045,000

【目的】

貸付残高に対する預託及び償還等の事務を適切に行う。

【実施内容】

- ・貸付期間：平成 17 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日
- ・償還期間：最長 20 年
- ・預託期間：令和 11 年度まで市内金融機関へ預託

年度	30 年度	元年度	2 年度
預託件数(件)	633	594	561
預託額	1,788,135	1,519,792	1,271,288

歳出科目 (P256～P257)	7款1項2目	商工振興費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
計量検査事業	8,188	2,143	6,045

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	1,432	報酬	1,720
一般財源	6,756	旅費	44
		職員手当等	187
		共済費	308
		役務費	66
		委託料	5,779

【目的】

消費者及び事業者が安心して商取引を行う環境を整え、円滑な経済活動を促すため、計量法に基づく検査等を実施する。

【3年度目標】

立入検査業務などの検査及び事務を円滑に行う。

立入検査目標件数：商品量目 15店、燃料油メーター 5店、プロパンガスメーター 5店

【実施内容】

- ・ 特定計量器定期検査委託料 (5,779) …隔年実施
- ・ 計量業務推進員の配置 (2,215)
- ・ 全国特定市計量行政協議会負担金 (18)
- ・ その他消耗品費等 (176)

提出課	産業立地課
-----	-------

歳出科目 (P 256～P 257)	7 款 1 項 2 目	商工振興費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
設備投資促進事業	284,357	311,165	△26,808

主な財源		主な経費	
諸収入	20,491	報酬	140
一般財源	263,866	旅費	10
		負担金補助及び交付金	263,716
		貸付金	20,491

【目的】

財政的支援を行うことにより、企業の設備投資を誘発し、市内企業の持続的な成長・発展と地域経済の活性化に寄与する。

【3 年度目標】

企業に対して積極的に支援制度を周知し、業務拡大や生産性向上に向けた設備投資を促す。

【実施内容】

(1) 企業設置等奨励金 (263,716)

- ・対象工場等：58 企業 97 工場等

工場、設備等の新設・増設又は更新に対して奨励措置を行う。

各交付年度における奨励金の上限額は、1 企業 5,000 万円

- ・指定基準

- 工場、設備等に係る固定資産の取得価額の合計額（ファイナンスリース契約で取得した償却資産も含む。）及び新規雇用者数*が下表に該当すること。

	固定資産の取得価額		新規雇用者数
	重点業種	2,000 万円以上	
中小企業	その他業種	3,000 万円以上	
大企業	2 億円以上		5 人以上

- 公害を発生するおそれがないこと。

- 市税を完納していること。

※ 新規雇用者とは、①新規に採用する常用使用従業員のうち、市内に住所を有する者、②常用使用従業員のうち、新たに市内に住所を有することになった者をいい、①及び②の合計数が上記の雇用者数を満たす場合に適用

・対象業種及び交付割合

		1年度	2年度	3年度
重点業種	製造業、道路貨物運送業、 倉庫業、こん包業、卸売業、 コールセンター	100/100	100/100	100/100
その他業種	旅館、情報サービス業、 自然科学研究所、植物工場	100/100	60/100	40/100

(2) 工場等設置資金預託金 (20,491)

- ・融資限度額：工場等の新設・増設 2億円、設備の新設・更新 5,000万円
- ・貸付期間：12年以内（据置2年以内）
- ・利率：2.00%

(3) 企業振興審議会委員報酬及び旅費 (150)

(4) 生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入の促進

- ・制度概要：一定の要件を満たす設備投資に係る固定資産税を3年間ゼロとする。
- ・対象者：設備投資を通じて労働生産性を年平均3%以上向上させるための計画（先端設備等導入計画）を作成し、市の認定を受けた中小企業

提出課	産業政策課
-----	-------

歳出科目 (P256～P257)	7款1項2目	商工振興費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
地域中核企業成長促進支援事業	56,007	33,110	22,897

主な財源		主な経費	
国庫支出金	27,967	報酬	2,552
一般財源	28,040	共済費	507
		報償費	44
		旅費	572
		負担金補助及び交付金	52,000

地域内外からの雇用や地域内取引を増やし、地域経済の活力向上を図るため、研究開発や生産性の向上等に積極的に取り組むものづくり企業を集中的に支援し、当該企業及び関係する地域企業群の成長を促す。

【目的】

新たな事業展開と生産効率や職場環境の向上などに積極的に取り組む企業に対して支援を集中し、地域全体の産業振興を目指す。

【3年度目標】

研究開発や生産性の向上等に積極的に取り組むものづくり企業を集中的に支援することにより、当該企業及び関係する地域企業群の成長を促し、地域内外からの雇用や地域内取引を増やし、地域経済の活力向上を図る。

【実施内容】

- ・提案型モデル支援事業 (50,067)
 - 企業が、新製品・新技術の開発を始め、生産性の向上、新分野への進出、新規販路開拓などを行うことにより、地域に波及効果をもたらすモデル的な取組に係る経費を補助
- ・生産性向上支援事業 (1,000)
 - 生産性の向上を図るための計画策定に向け、企業が行う外部の専門家を活用した工場診断等の取組に係る経費を補助
- ・企業支援コーディネーター事業 (3,488)
 - 地域中核企業の支援に特化し、企業の成長に必要な情報収集や各支援機関との調整などを行う、事業運営のコーディネーターを配置
- ・地域中核企業認知度向上事業 (1,379)
 - 地域中核企業の知名度向上や人材確保・育成を支援するため、首都圏大学等との情報交換会や、高校生の保護者等を対象とした工場見学などの事業を実施
- ・その他普通旅費等 (73)

提出課	観光交流推進課
-----	---------

歳出科目 (P 256～P 257)	7 款 1 項 3 目	観光交流費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
観光振興対策事業	87,387	90,439	△3,052

主な財源		主な経費	
財産収入	320	報酬	4,218
諸収入	2,637	需用費	1,332
一般財源	84,430	役務費	507
		委託料	28,889
		負担金補助及び交付金	
			50,551

観光情報の提供、観光資源のPR、関係団体の取組への支援などを通じ、観光の振興と多様な交流機会の創出を図る。

○観光案内運営事業 17,757

【目的】

当市における歴史や文化、自然風土などの観光資源を広く情報発信し、きめ細かな観光案内を行うことにより、来訪者の満足度の向上を図り、当市への再訪を促す。

【3年度目標】

・観光案内所利用実績及び目標

(単位：人)

	30年度	元年度	2年度 (12月末現在)	3年度(目標)
高田駅前観光案内所	6,265	6,204	1,896	3,000
直江津駅前観光案内所	11,029	9,957	3,679	5,000
上越妙高駅観光案内所 *	7,101	7,244	2,472	4,000
合計	24,395	23,405	8,047	12,000

*上越妙高駅観光案内所の利用実績は、2年度まで案内所前自動ドアカウンターの計測値を記載していたが、3年度から他の観光案内所と同様に案内所来所者数に変更

【実施内容】

・観光案内所運営業務委託料 (14,253)

各観光案内所が連携し、市内の観光名所や宿泊施設等の案内及び情報提供を行う。

案内所名	開設時間	休日
高田駅前観光案内所	午前10時～午後4時 ※観桜会会期(4月1日～15日)中は 午前10時～午後7時	12月31日・1月1日
直江津駅前観光案内所	(4月1日～10月31日) 午前9時30分～午後5時30分 (11月1日～3月31日) 午前10時～午後5時	12月31日・1月1日
上越妙高駅観光案内所	午前9時～午後6時	なし

- ・春日山案内職員に係る人件費等 (2,092)

春日山城跡を訪れる観光客に対して、周辺施設や市内の観光名所等の案内を行う。

※案内実施期間：4月1日～10月31日（午前9時～午後4時）

- ・春日山駐車場誘導業務委託料 (1,412)

混雑が予想されるゴールデンウィーク及びお盆期間中において、シャトルバスの運行及び周辺施設駐車場への誘導を行う。

○観光物産宣伝推進事業 13,224

【目的】

姉妹都市等と相互に特産品の販売や観光PRを行うことにより市民の姉妹都市等への理解を深めるとともに、交流人口の拡大を図るため、物産展を開催する。

【3年度目標】

物産展開催実績及び目標

	30年度	元年度	2年度	3年度(目標)
実施会場数	4会場	4会場	2会場	5会場
入込数	995,500人	1,349,100人	17,206人	1,383,900人

【実施内容】

物産展名称		開催場所	開催時期 (予定)	主催者	入込数 (目標)
市外会場	上越市の観光と物産展	岩内町 (隔年開催)	8月上旬	岩内町	48,000人
		静岡市	11月下旬	静岡市	77,800人
市内会場	観桜会物産展	高田城址公園	4月1日 ～15日	上越市	1,210,000人
	謙信公祭物産展	上越市春日 謙信交流館	8月21日 ～22日	上越市	25,000人
	姉妹都市と上越市の観光と物産展	上越観光 物産センター	10月 上～中旬	上越市	23,100人

○上越観光コンベンション協会補助金 38,760

【目的】

誘客を促進し、交流人口の拡大を図るため、当市の情報発信、観光ルートの開発と商品化、旅行会社等への売り込みに取り組むとともに、観光客の受入態勢を強化する。

【3年度目標】

スポーツ大会や学術会議、コンクールなどのコンベンション開催件数：14件

(30年度…12件、元年度…9件、令和2年度見込…4件)

【実施内容】

上越観光コンベンション協会補助金

- ・上越観光コンベンション協会の体制及び活動の充実

職員人件費、ホームページによる観光情報の発信、旅行会社への観光営業活動、メディアを活用した広告宣伝活動、観光ボランティアガイドの養成に係る経費の一部を助成する。

- ・コンベンション開催誘致事業等への助成

市内での観光や地域住民との交流を促進するため、スポーツ大会や学術会議、コンクールなどの開催に要する費用のほか、スポーツ合宿に係る宿泊費を助成する。

[充]・旅行商品造成促進事業補助金

コロナ禍における旅行ニーズに対応するため、上越妙高駅利用の要件を必須とせず、旅行会社が企画する市内で宿泊する又は立ち寄る募集型旅行に対し、経費の一部を助成する。

○観光振興に係る諸経費 5,530

【実施内容】

- ・会計年度任用職員報酬等 (3,511)
- ・郵便料、運搬料 (317)
- ・庁用自動車維持管理経費 (1,139)
- ・その他消耗品等事務経費 (563)

○各区の観光振興対策事業 12,116

<安塚区> 525

【目的】

観光協会と地域・民間、近隣区との連携による事業の推進により、観光事業の活性化を図り、来訪者の増加と経済効果の拡大を図る。

【3年度目標】

観光協会事業入込数：1,500人（2年度見込：1,020人）

【実施内容】

- ・安塚観光協会補助金 (525)

集客イベントの開催、PR活動に対する補助

*3年度事業内容

- ・情報発信、観光客誘致事業（通年）
- ・区内観光案内看板整備事業（通年）
- ・菱ヶ岳山開き（6月上旬）
- ・信越トレイルの利用促進（春～秋）
- ・スローフードやすづか屋台村（11月上旬）
- ・安塚スノーフェスティバル（灯の回廊）（2月下旬）
- ・山のうえイベント等への参加協力

<牧区> 329

【目的】

観光関係団体と連携し、観光施設や特産品をPRするとともに都市との交流事業等に取り組み、牧区への交流人口の増加を図る。

【3年度目標】

観光施設入込数：21,000人（2年度見込：10,000人）

【実施内容】

- ・消耗品費 (43)
- ・牧ふるさと観光振興会補助金 (286)

特産品の販売促進や観光のPR活動並びに農作業体験を中心とした都市と農村の交流事業に対する補助

*3年度事業内容

- ・観桜会、越後・謙信SAKEまつり等での牧区の特産品のPR
- ・そば打ち体験、しめ縄づくりなどの体験交流事業の実施

<柿崎区> 3,391

【目的】

各種イベントや海水浴・米山等のPRを通じ、柿崎区の知名度を向上させ、交流人口の拡大を図る。

【3年度目標】

- ・海水浴場入込数：5,500人（2年度実績：3,600人）
- ・柿崎観光協会事業入込数：47,730人（2年度実績：30人）

【実施内容】

- ・米山山頂避難小屋連絡協議会負担金（407）
避難小屋等の維持管理及び山頂の環境整備に要する費用の負担金
（米山山頂避難小屋連絡協議会：柏崎市、上越市（柿崎区）、柏崎山岳会、柿崎山岳会、柏崎観光協会、柿崎観光協会、柿崎区下牧町内会）
- ・柿崎観光協会補助金（2,702）
柿崎区の観光振興を担う観光協会の活動に対する補助
*3年度事業予定
 - ・4月3日（土）～18日（日） 坂田池観桜会（桜ライトアップ）
 - ・5月30日（日） 米山山開き登山
 - ・6月20日（日）～22日（火） お引き上げ商工まつり
 - ・7月25日（日） 観光地引網
 - ・8月8日（日・祝） 柿崎納涼花火大会
 - ・坂田池周辺の桜の植え替え等
- ・山梨県北杜市（姉妹都市）の甲斐源氏まつりへの参加に係る旅費等（17）
- ・消耗品（5）
- ・庁用車の燃料費・リース料・点検修繕費用等（260）

<大潟区> 4,595

【目的】

大潟観光協会、鶺の浜温泉観光組合等の大潟区の観光関係団体と連携を図り、大潟区の観光PRと入込数の増加を図る。

【3年度目標】

- ・鶺の浜温泉の宿泊者数：18,000人（2年度見込：18,000人）
- ・鶺の浜海水浴場・人魚館等を含めた日帰客数：121,250人（2年度見込：63,850人）

【実施内容】

- ・大潟観光協会補助金（2,995）
大潟区の観光振興の中心的な役割を担う観光協会の活動に対する補助
*3年度事業予定
 - ・大潟キャンプ場の運営、野外活動施設（アスレチック等）の管理
 - ・ホームページの随時更新やパンフレットの作成
 - ・鶺の浜海水浴場のWEB上でのライブ中継
 - ・色彩音楽花火の動画配信によるPR
 - ・県内外の観光協会、NEXCO、JR、えちごトキめき鉄道など関係団体との連携によるPR
 - ・観光商談会への参加によるPR

- ・各旅館、ホテルへの適正なサービスの提供及び料理の質の向上などの指導助言
- ・鵜の浜温泉まつり実行委員会補助金（1,600）
鵜の浜海水浴場を会場に実施される「鵜の浜温泉まつり」、「色彩音楽花火」への補助
 - *3年度事業予定
 - ・鵜の浜温泉まつり 8月21日（土）
 - ・色彩音楽花火 7月下旬から8月下旬にかけて計5回を予定

<頸城区> 1,081

【目的】

頸城区観光協会の事業運営を支援し、頸城区の観光資源の活用や情報発信を積極的に行い、地域の活性化と交流人口の拡大を図る。

【3年度目標】

頸城区観光協会事業入込数：7,000人（2年度見込：45人）

【実施内容】

- ・頸城区観光協会補助金（1,081）
頸城区の観光振興を推進する観光協会の活動に対する補助
 - *3年度事業内容
 - ・バスツアー、大池まつり、月見の会、芋煮会、新酒祭り、ホームページによる観光情報の発信等

<吉川区> 424

【目的】

区内のイベント等において、特産品販売等のPRを行い、吉川区特産品の販路拡大や交流人口の拡大を図る。

【3年度目標】

吉川観光協会事業入込数：2,500人（2年度見込：1,930人）

【実施内容】

- ・吉川観光協会補助金（424）
吉川区の観光振興を推進する観光協会の活動に対する補助
 - *3年度事業予定
 - ・4月中旬 尾神しだれ桜まつり
 - ・7月中旬 吉川テラス（出店）
 - ・8月上旬 よしかわやったれ祭り（出店）
 - ・9月中旬 観光協会長杯パラグライダー大会
 - ・11月中旬 郷土料理を食する会（よしかわ新そばまつり）
 - ・3月上旬 新酒を楽しむ会

<中郷区> 346

【目的】

中郷区の観光地としての魅力を高めるため、松ヶ峯の桜を始めとした区内の地域資源のPRを行い、交流人口の拡大を図る。

【3年度目標】

観光協会事業入込数：3,500人（2年度見込：100人）

【実施内容】

- ・中郷観光協会補助金（346）

中郷区の観光振興を推進する観光協会の活動に対する補助

＊3年度事業内容

- ・中郷のさくらPR観光事業（桜を楽しむ会・松ヶ峯周辺における桜のライトアップ）、二本木駅及び周辺活性化事業、なかごう夏まつり及び観光関連事業への協賛、桜開花等の情報発信

<板倉区> 400

【目的】

市内の観光関係団体と連携し、板倉区のPR・情報発信を行うことにより、観光施設への誘客促進と入込数の増加を図る。

【3年度目標】

ゑしんの里記念館入込数：11,500人（2年度見込：4,733人）

【実施内容】

- ・ゑしんの里観光公社補助金（400）

板倉区の観光のPR活動、施設の利用促進等を推進する一般財団法人ゑしんの里観光公社の活動に対する補助

＊3年度事業内容

- ・区内の観光関係団体との連携による観光PR活動
- ・恵信尼750回忌記念講演会の実施
（2年10月に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、3年度に延期）
- ・ゑしんの里記念館の利用促進

<名立区> 1,025

【目的】

交流人口の拡大を目指す区内観光団体の活動を支援することにより、観光振興の推進を図る。

【3年度目標】

観光協会事業入込数：9,000人（2年度実績なし）

【実施内容】

- ・名立観光協会補助金（845）

名立区の観光振興を目指し活動している観光協会の事業に対する補助

＊3年度事業内容

- ・5月上旬 第35回鮮魚青空せり市
- ・8月上旬 第44回名立まつり
- ・9月下旬 第21回名立大鍋まつり
- ・その他 特産品販路開拓支援、名立オリジナル名刺の普及・PR等

- ・名立区イベント交流事業補助金（180）

友好交流を続けている長野県東御市で開催される「火のアートフェスティバル」への参加に対する補助

＊3年度事業内容

- ・カニ汁、浜焼き、塩乾物等の販売、名立太鼓連中の演奏、名立区及び上越市のPR

提出課	観光交流推進課
-----	---------

歳出科目 (P256～P259)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
イベント推進費	120,929	113,777	7,152

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	1,643	報酬	332
財産収入	18,318	需用費	54
一般財源	100,968	委託料	5,155
		使用料及び賃借料	453
		負担金補助及び交付金	
			114,916

高田城址公園観桜会など当市を代表するイベントを各実行組織と連携して開催し、市民の地域への誇りと愛着、一体感を育み、多様な交流機会の創出と市内経済の活性化につなげる。

○観桜会事業 68,521

【目的】

「高田城址公園観桜会」を開催することにより、市民の地域への誇りと愛着を高めるとともに、交流人口の拡大と市内経済の活性化を図る。

【3年度目標】

入込数の実績及び目標 (単位：人)

	30年度	元年度	2年度	3年度(目標)
入込数	884,000	1,205,000	128,000	1,210,000

【実施内容】

- ・開催日 4月1日(木)～15日(木)
- ・会場 高田城址公園
- ・事業主体 上越市、公益社団法人上越観光コンベンション協会、上越商工会議所
- ・事業内容 観桜会パレード、ぼんぼり設置、会場内・桜・西堀橋のライトアップ、さくらステージイベント、花火、シャトルバス運行等

○上越まつり事業 45,893

【目的】

高田・直江津祇園祭及び謙信公祭を開催することにより、地域への誇りと愛着、一体感を育み、交流人口の拡大と市内経済の活性化を図る。

【3年度目標】

入込数の実績及び目標 (単位：人)

	30年度	元年度	2年度	3年度(目標)
高田地区	143,600	142,000	中止	80,000
直江津地区	202,000	196,000	中止	120,000
春日地区	151,700	153,900	765	112,900

【実施内容】

- ・高田・直江津祇園まつりの開催
(高田、直江津地区) 7月23日(金・祝)～29日(木)

民踊流し、みこしの川下り、花火大会、御饌米奉納、小中学校マーチングパレードなどを行う。

・謙信公祭の開催

(春日地区) 8月20日(金)～22日(日)

狼煙上げ、みこし巡行、出陣行列、川中島合戦の再現などを行う。

- ・事業主体 上越まつり委員会(公益社団法人上越観光コンベンション協会、高田祇園まつり奉賛会、直江津祇園祭協賛会、謙信公祭協賛会)

○観蓮会事業 3,012

【目的】

市民が「東洋一」と語り伝えてきた歴史や、蓮に対する市民の誇りや愛着を大切にしながら、イベントとしての魅力向上を図り、交流人口の拡大と市内経済の活性化につなげる。

【3年度目標】

入込数の実績及び目標 (単位：人)

	30年度	元年度	2年度	3年度(目標)
延べ入込数	195,000	198,000	49,000	198,000
開催期間	7月21日 ～8月15日	7月20日 ～8月25日	7月18日 ～8月23日	7月17日 ～8月22日
日数	26日間	37日間	37日間	37日間

【実施内容】

- ・開催日 7月17日(土)～8月22日(日)
- ・会場 高田城址公園ほか
- ・事業主体 高田城址公園観蓮会実行委員会
- ・事業内容 観光ボランティアによる「蓮」のガイド、お土産の販売コーナー、はす麵の販売のほか、高田本町商店街への周遊企画など多彩な催しを行う。
JR東日本新潟支社管内、えちごトキめき鉄道、北越急行の車両に中吊りポスターを掲出する。

○レルヒ祭事業 3,503

【目的】

「日本スキー発祥の地・上越市」を広く発信するとともに、雪国の暮らしや文化など地域の魅力を楽しみ、伝える機会とし、冬季の交流人口の拡大につなげる。

【3年度目標】

入込数の実績及び目標 (単位：人)

	30年度	元年度	2年度	3年度(目標)
入込数	26,000	8,100	1,900	26,000

【実施内容】

- ・開催日 令和4年2月上旬
- ・会場 金谷山スキー場、高田本町商店街ほか
- ・事業主体 レルヒ祭実行委員会
- ・事業内容 一本杖スキー・雪中行軍・現代スキーのデモンストレーションやレルヒ検定によるスキー文化の伝承を始め、雪中宝探しやスノーモービル体験、ステージイベントなど、雪国文化を楽しむイベントを実施する。また、高田本町商店街においても食を中心とした関連イベントを実施し、金谷山と市街地との連携を図る。

提出課	施設経営管理室
-----	---------

歳出科目 (P 258～P 259)	7 款 1 項 3 目	観光交流費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
直江津屋台会館管理運営費	50,312	3,630	46,682

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	285	市債	37,300
財産収入	68	一般財源	12,599
諸収入	60		
		報酬	298
		需用費	7,135
		役務費	59
		委託料	1,219
		使用料及び賃借料	79
		工事請負費	41,522

【目的】

直江津祇園祭の屋台を保管するとともに、貸館施設としての利用促進や観光情報の発信を行い、伝統文化の保存と地域の活性化を図る。

【3 年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	30 年度	元年度	2 年度 (12 月末現在)	3 年度 (目標)
利用者数	23,798	9,684	2,819	10,000

【実施内容】

- ・報酬 298 (会計年度任用職員報酬)
- ・需用費 7,135 (消耗品費、電気料金、ガス料金、水道料金、営繕修繕料、南側自動ドア修繕、北面排煙窓修繕、南面排煙窓修繕)
- ・役務費 59 (電話料)
- ・委託料 1,219 (警備、電気保安、建築設備定期点検等)
- ・使用料及び賃借料 79 (エアコン借上料、下水道使用料)
- ・工事請負費 41,522 (屋根改修工事)

【施設の概要】

- ・所在地 西本町 4 丁目 18 番 12 号
- ・設置 平成 6 年度
- ・構造 鉄骨造 1 階建て
- ・施設内容 イベントホール、広場、保存・展示庫
- ・面積 延床 1,489.26 m²
- ・管理 直営
- ・利用形態 直江津祇園祭屋台の保管、貸館施設

歳出科目 (P258～P259)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
金谷山公園管理運営費	47,371	39,779	7,592

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	3,225	一般財源	37,154
諸収入	192	報酬	871
市債	6,800	需用費	8,017
		役務費	173
		委託料	28,276
		使用料及び賃借料	1,966
		工事請負費	7,590

【目的】

恵まれた自然環境の中で健全な余暇活動の場を提供できるよう、金谷山スキー場や上越市バイシクルモトクロス場（BMX場）を含む金谷山公園を適切に管理し、誘客促進を図る。

【年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	30年度	元年度	2年度 (12月末現在)	3年度 (目標)
ボブスレー利用者数	13,191	15,035	5,984	7,000
スキーリフト利用者数	1,263	0	0	1,200
BMX場コース利用者数	1,624	1,841	452	700

【実施内容】

- ・報酬 871 (会計年度任用職員報酬)
- ・旅費 37 (会計年度任用職員費用弁償)
- ・需用費 8,017 (消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料)
- ・役務費 173 (ゲレンデ整備車賠償責任保険料等)
- ・委託料 28,276 (施設管理、索道及びボブスレー業務)
- ・使用料及び賃借料 1,966 (圧雪車借上料、土地借上料等)
- ・工事請負費 7,590 (トイレ改修工事)
- ・原材料費 265 (諸資材費)
- ・負担金補助及び交付金 176 (北陸信越索道協会負担金等)

【施設の概要】

○金谷山スキー場

- ・所在地 大字大貫 595 番地 2
- ・設置 昭和 56 年度
- ・施設内容
 - コース：4 本、最長滑走距離 780m
 - リフト：シングル 1 基
 - 管理棟：鉄筋コンクリート造 2 階建て 58.00 m²
 - 監視所：木造 1 階建て 6.55 m²、木造 1 階建て 3.27 m²
 - 公衆トイレ：鉄筋コンクリート造 1 階建て 21.38 m²、木造 1 階建て 28.23 m²

- ・営業期間 1月中旬～3月中旬（シーズン中は無休）
- ・管 理 運營業務委託
- ・利用形態 公園施設

○金谷山スーパーボブスレー

- ・所在地 大字大貫 595 番地 2
- ・設 置 昭和 56 年度
- ・施設内容 コース：1 本、延長 450m
- ・営業期間 4 月下旬～10 月 31 日の土曜・日曜・祝日、夏休み期間
- ・管 理 運營業務委託
- ・利用形態 公園施設

○上越市 BMX 場

- ・所在地 大字大貫 698 番地 1
- ・設 置 平成 10 年度
- ・施設内容 コース：延長約 350m
休憩施設：鉄筋コンクリート造 2 階建て 26.39 m²
公衆トイレ：木造 1 階建て 34.78 m²
- ・営業期間 4 月下旬～10 月 31 日の土曜・日曜・祝日
- ・管 理 直営
- ・利用形態 公園施設

歳出科目 (P258～P259)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
雪国文化村リゾート推進事業	126,200	87,406	38,794

主な財源		主な経費	
市債	63,100	需用費	39,451
一般財源	63,100	役員費	1,476
		委託料	435
		使用料及び賃借料	2,327
		工事請負費	30,059
		備品購入費	52,452

【目的】

スキーをはじめ年間を通じて野外スポーツ等を楽しめる観光拠点として、今後の施設の在り方を検討しつつ、安全安心の利用を確保するための適切な施設の維持・整備を行う。

【3年度目標】

雪だるま高原施設を適切に維持管理し、受入環境の向上を図るとともに、施設の瑕疵に起因する重大事故の発生をゼロとする。

【実施内容】

- ・需用費 39,451 (リフト機器取替用部品購入、圧雪車基本整備・修繕、一般修繕等)
- ・役員費 1,476 (Wi-Fi回線使用料、除雪機車検手数料、ばい煙濃度測定手数料、各リフト軸受振動検査料)
- ・委託料 435 (建築・防火設備定期点検)
- ・使用料及び賃借料 2,327 (AED機器借上、除雪重機借上、無線機レンタル)
- ・工事請負費 30,059 (第1クワッドリフト索受装置整備、第1号柱アンカー設置、常用・非常用制動機更新、制動機油圧ユニット更新)
- ・備品購入費 52,452 (中型圧雪車更新、小型除雪機更新、救助用そり購入、コテージ用防災カーペット購入)

【施設の概要】

- ・所在地 安塚区須川地内
- ・設置 平成2年度
- ・施設内容
 - スキー場 ゲレンデ面積 48ha
 - 索道施設 ゴンドラ：1基 (休止：令和2年度～)
リフト：4基 (うち第4ペアリフト休止：平成28年度～)
 - 宿泊施設 コテージ：20棟 50室
久比岐野：和室7室、洋室8室 (休止：令和2年度～)
 - 温泉施設 ゆきだるま温泉「久比岐野」 (日帰り温泉開始：令和2年度)
ゆきだるま温泉「雪の湯」 (休止：令和2年度～)
 - 体験施設 ふれあい昆虫館 (休止：令和2年度～)
棚田動植物公園：面積 2ha
菱ヶ岳グリーンパーク：面積 24ha (休止：令和元年度～)
- ・管理 指定管理
- ・利用形態 日帰り及び宿泊施設

歳出科目 (P258～P259)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
浦川原霧ヶ岳温泉ゆあみ管理運営費	2,601	4,160	△1,559

主な財源		主な経費	
一般財源	2,601	需用費 183	使用料及び賃借料 701
		役務費 9	
		委託料 1,708	

【目的】

休止施設を適切に維持管理するとともに、霧ヶ岳登山や地域のイベント等に、屋外トイレ、駐車場を有効利用する。

【実施内容】

- ・需用費 183 (消耗品費、電気料金、水道料金、修繕料)
- ・役務費 9 (浄化槽検査手数料)
- ・委託料 1,708 (施設管理、浄化槽維持管理、除排雪作業等)
- ・使用料及び賃借料 701 (土地借上料等)

【施設の概要】

- ・所在地 浦川原区小谷島 1217 番地 1
- ・設置 本館：平成 4 年度
新館：平成 5 年度
- ・構造 本館：木造一部鉄筋コンクリート造 地上 1 階地下 1 階建て
新館：木造 2 階建て
- ・施設内容 本館、新館 ※平成 29 年度から休止
その他附属施設：遊歩道及びトイレ棟
- ・面積 延床 1,612.5 m² (本館 1,260.0 m²、新館 352.5 m²)
- ・管理 直営
- ・開設期間 遊歩道及びトイレ棟：4 月下旬～11 月中旬
- ・利用形態 公園施設

歳出科目 (P260～P261)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
大島庄屋の家管理運営費	22,064	24,184	△2,120

主な財源		主な経費					
使用料及び手数料	2,832	市債	3,900	需用費	10,716	使用料及び賃借料	392
財産収入	13	一般財源	6,891	役務費	736	備品購入費	159
諸収入	8,428			委託料	9,947	公課費	48

【目的】

豊かな自然と日本の原風景、そこに生きる人々の暮らしや文化をいかした「体験型観光」の受入れを推進することにより、都市部の住民と地域住民との交流を促進し、地域経済の活性化を図る。

【3年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	30年度	元年度	2年度 (12月末現在)	3年度 (目標)
利用者数	4,522	3,611	896	2,700
うち宿泊者数	1,402	1,235	179	750
うち日帰り者数	3,120	2,376	717	1,950

【実施内容】

- ・旅費 34 (営業活動旅費)
- ・需用費 10,716 (消耗品費、燃料費、電気料金、水道料金、修繕料、賄材料費)
- ・役務費 736 (電話料、広告料、水質検査手数料、クリーニング手数料等)
- ・委託料 9,947 (施設管理運営、総合污水处理施設維持管理等)
- ・使用料及び賃借料 392 (複写機借上料、機械借上料等)
- ・備品購入費 159 (事務用パソコン購入)
- ・負担金補助及び交付金 32 (食品衛生協会負担金等)
- ・公課費 48 (自動車重量税)

【施設の概要】

- ・所在地 大島区田麦 1096 番地 2
- ・設置 宿泊棟：平成3年度 体験棟：平成5年度
- ・構造 宿泊棟：鉄筋コンクリート造 2階建て 体験棟：木造 2階建て
- ・施設内容 宿泊棟：和室7室、食堂、浴室2室
体験棟：調理体験室、広間、座敷、奥座敷
- ・面積 延床 967.07 m² (宿泊棟 711.56 m²、体験棟 255.51 m²)
- ・管理 直営
- ・利用形態 日帰り及び宿泊施設

歳出科目 (P260～P261)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
牧ふるさと村自然と憩の森管理運営費	2,806	2,449	357

主な財源		主な経費	
諸収入	456	需用費	899
市債	1,400	役務費	51
一般財源	950	委託料	1,837
		使用料及び賃借料	19

【目的】

豊かな自然と田舎の生活文化に触れる憩いの場を提供することにより、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。

【3年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	30年度	元年度	2年度 (12月末現在)	3年度 (目標)
利用者数	5,614	7,276	4,368	6,000

【実施内容】

- ・需用費 899 (電気料金、水道料金、修繕料)
- ・役務費 51 (電話料、浄化槽検査)
- ・委託料 1,837 (施設管理、浄化槽維持管理、消防設備点検、建築設備定期点検)
- ・使用料及び賃借料 19 (内線電話配線共架料、テレビ受信料)

※平成27年度から「ふるさとアピール館」を休止しているが、地元団体から、イベントや地域の交流事業などでの施設使用希望があり、平成30年度から施設の一部の使用を許可している。

【施設の概要】

- ・所在地 牧区池舟2番地
- ・設置 昭和53年度
- ・施設内容 ふるさとの家：木造2階建て
ふるさとアピール館：木造2階建て ※平成27年度から休止
- ・面積 延床631.81㎡ (ふるさとの家214.5㎡、ふるさとアピール館417.31㎡)
- ・管理 直営
- ・利用形態 体験研修施設

歳出科目 (P260～P261)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
牧ふれあい体験交流施設管理運営費	3,049	3,038	11

主な財源		主な経費	
諸収入	95	需用費	1,059
市債	1,300	役務費	42
一般財源	1,654	委託料	1,702
		使用料及び賃借料	246

【目的】

地域の特性及び資源を活用した体験型観光施設として、都市部の住民との交流促進を図る。

【3年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	30年度	元年度	2年度 (12月末現在)	3年度 (目標)
利用者数	4,031	2,315	600	3,000

【実施内容】

- ・需用費 1,059 (消耗品費、燃料費、電気料金、水道料金、修繕料)
- ・役務費 42 (電話料)
- ・委託料 1,702 (施設管理、ボイラー保守点検、消防設備点検、建築設備定期点検)
- ・使用料及び賃借料 246 (除雪機借上料、LPガス供給設備借上料、集落排水使用料、テレビ受信料)

【施設の概要】

- ・所在地 牧区原 991 番地
- ・設置 平成 11 年度
- ・構造 木造 2 階建て
- ・施設内容 研修室 1 室、ミーティングルーム 1 室、体験調理室・実習室 1 室、ホール 1 室、ふれあい広場
- ・面積 延床 568.34 m²
- ・管理 直営
- ・利用形態 研修集会施設

歳出科目 (P 260～P 263)	7 款 1 項 3 目	観光交流費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
道の駅よしかわ杜氏の郷管理運営費	9,798	7,047	2,751

主な財源			主な経費				
使用料及び手数料	10	市債	3,200	需用費	3,484	使用料及び賃借料	197
財産収入	8	一般財源	6,345	役務費	82	工事請負費	1,934
諸収入	235			委託料	4,021	原材料費	33

【目的】

道の駅として施設を訪れる観光客等の「休憩場所の確保」と「利用しやすい環境整備」を行うとともに、地域の特産品や観光情報を発信することにより、交流人口の増加と地域の活性化を図る。

【3年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	30年度	元年度	2年度 (12月末現在)	3年度 (目標)
利用者数	75,567	80,703	62,138	78,000

【実施内容】

- ・需用費 3,484 (消耗品費、電気料金、水道料金、修繕料)
- ・役務費 82 (Wi-Fi回線等使用料)
- ・委託料 4,021 (施設管理、消防設備点検)
- ・使用料及び賃借料 197 (農業集落排水使用料)
- ・工事請負費 1,934 (東側道路舗装工事)
- ・原材料費 33 (諸資材)
- ・負担金補助及び交付金 47 (道の駅連絡会負担金)

【施設の概要】

- ・所在地 吉川区杜氏の郷1番地
- ・設置 平成15年度
- ・施設内容 情報発信施設：木造1階建て 218.14 m²
公衆トイレ：木造1階建て 69.71 m²
駐車場 265台
- ・管理 直営
- ・利用形態 休憩施設等

歳出科目 (P 262～P 263)	7 款 1 項 3 目	観光交流費
--------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
坊ヶ池周辺施設管理運営費	3,437	4,295	△858

主な財源		主な経費	
諸収入	1,911	需用費	1,001
一般財源	1,526	役員費	39
		委託料	2,004
		使用料及び賃借料	393

【目的】

坊ヶ池湖畔公園を適切に維持管理するとともに、地元団体が、休止施設を交流事業などで安全に使用できる状態を確保する。

【実施内容】

- ・需用費 1,001 (消耗品費、燃料費、電気料金、水道料金、修繕料)
- ・役員費 39 (電話料)
- ・委託料 2,004 (消防設備点検、屋根雪等除雪、浄化槽維持管理等)
- ・使用料及び賃借料 393 (除雪重機借上料、敷地借上料)

※山荘京ヶ岳、フォークハウス湖畔は、平成 29 年度から休止しているが、地元団体から、イベントや地域の交流事業などでの施設使用希望があり、山荘京ヶ岳新館の一部 (大広間・厨房) の使用を許可している。

【施設の概要】

- ・所在地 清里区青柳 3438 番地
- ・設置 山荘京ヶ岳 本館：平成 2 年度
山荘京ヶ岳 新館：平成 6 年度
フォークハウス湖畔：平成元年度
- ・構造 山荘京ヶ岳 本館：木造 2 階建て
山荘京ヶ岳 新館：木造一部鉄筋コンクリート造 地上 2 階地下 1 階建て
フォークハウス湖畔：鉄筋コンクリート造 3 階建て
- ・施設内容 山荘京ヶ岳 本館、新館 ※平成 29 年度から休止
フォークハウス湖畔 ※平成 29 年度から休止
坊ヶ池湖畔公園 炊事場・トイレ
- ・面積 延床 1,903.39 m² (本館 499.44 m²、新館 1,036.05 m²、湖畔 367.9 m²)
- ・管理 直営
- ・開設期間 坊ヶ池湖畔公園 4 月下旬～10 月 31 日
- ・利用形態 公園施設

歳出科目 (P262～P263)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
シーサイドパーク名立管理運営費	11,018	10,936	82

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	4,086	諸収入	40
県支出金	150	一般財源	6,741
財産収入	1		
		報酬	6,509
		旅費	198
		需用費	2,657
		役務費	202
		委託料	774
		使用料及び賃借料	591

【目的】

名立区の自然をいかした余暇活動や心身の健康の保持及び増進の場として、当施設を適切に維持管理し、周辺施設を含めた利用客の増加を促す。

【3年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	30年度	元年度	2年度	3年度 (目標)
利用者数	11,695	14,755	8,313	13,600

【実施内容】

- ・報酬 6,509 (会計年度任用職員報酬)
- ・旅費 198 (会計年度任用職員費用弁償)
- ・需用費 2,657 (消耗品費、燃料費、電気料金、水道料金、修繕料)
- ・役務費 202 (電話料、浄化槽検査、車検基本点検料等)
- ・委託料 774 (浄化槽維持管理、受水槽清掃点検等)
- ・使用料及び賃借料 591 (土地借上料、券売機借上料、ユニットハウス借上料)
- ・備品購入費 39 (草刈機購入)
- ・公課費 48 (自動車重量税)

【施設の概要】

- ・所在地 名立区名立小泊798番地1
- ・設置 平成5年度
- ・施設内容
 - ビッグボブスレー：全長470m
 - ローラースライダー：全長190m
 - アスレチック：木製15基
 - 芝生広場：1,200㎡
 - 展望台：木造 地上2階地下1階建て 299.42㎡
 - バーベキューハウス：木造 1階建て 78.67㎡
 - パーゴラデッキ付休憩棟：木造 1階建て 216.37㎡
 - 管理棟：木造 1階建て 132.2㎡ 等
- ・面積 約35ha
- ・営業期間 4月下旬～10月31日の土曜・日曜・祝日
※夏休みは金～日曜・祝日。ただし、お盆期間の一週間は無休
- ・管理 直営
- ・利用形態 公園施設

歳出科目 (P262～P263)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
光ヶ原高原観光総合施設管理運営費	9,668	9,228	440

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	604	一般財源	3,773
諸収入	91	需用費	1,808
市債	5,200	役務費	406
		委託料	6,527
		使用料及び賃借料	927

【目的】

自然環境をいかした余暇活動の場を提供し、光ヶ原高原、関田山脈の魅力を伝えるとともに、信越トレイルのビジターセンターとしての利用を促進することにより、地域の活性化を図る。

【3年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	30年度	元年度	2年度	3年度 (目標)
利用者数	15,647	15,745	13,278	14,890

【実施内容】

- ・需用費 1,808 (消耗品費、燃料費、印刷製本費、電気料金、修繕料)
- ・役務費 406 (電話料、浄化槽検査手数料、水質検査手数料)
- ・委託料 6,527 (施設管理運営、浄化槽管理、除草等)
- ・使用料及び賃借料 927 (用水使用料、施設用地借上料、テレビ受信料)

【施設の概要】

- ・所在地 板倉区関田 4046 番地 2
- ・設置 昭和 63 年度
- ・構造 グリーンパル光原荘：木造一部鉄骨造 2 階建て
光ヶ原高原センター：鉄筋コンクリート造 2 階建て
- ・施設内容 グリーンパル光原荘：客室 7 室、休憩室 2 室、シャワールーム
キャンプ場：バンガロー (木造 4 棟)、テントサイト (10 箇所)、
野外トイレ (1 棟)、炊事場 (1 箇所) ほか
光ヶ原高原センター：トイレ、休憩スペース
- ・面積 29.77ha
- ・営業期間 6 月上旬～10 月 31 日
- ・管理 直営
- ・利用形態 グリーンパル光原荘：日帰り及び宿泊施設
光ヶ原高原センター：休憩施設

提出課	観光交流推進課
-----	---------

歳出科目 (P262～P265)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
観光企画費	62,996	59,223	3,773

主な財源		主な経費	
国庫支出金	799	旅費	1,250
諸収入	40	需用費	11,543
一般財源	62,157	役務費	907
		委託料	33,589
		負担金補助及び交付金	14,511

上越市観光交流ビジョンに掲げた将来のありたい姿を、市民や事業者などと共有しながら、観光PRや旅行者の受入環境の整備など、様々な取組を一体となって進めることにより、一年を通じて楽しい交流が生まれる観光地域づくりを推進する。

○観光地域づくり実践事業 1,817

【目的】

上越市観光交流ビジョンの趣旨と実践の普及に努め、来訪者との交流を楽しむことのできる観光地域づくりを進める。

【3年度目標】

当市の観光をけん引する担い手の一層の活躍と、互いに連携を深めることによる新たな取組への展開を図る。

【実施内容】

- ・様々な担い手が取組に役立つ知識や技術を習得し、観光・おもてなしに資する事業を創出するため、観光地域づくり実践未来塾において、各種講座を実施する。
- ・市民自らが当市の地域資源を再認識し、その魅力を発信しようとする気運を高めるため、SNSを活用した「#(ハッシュタグ)上越もようフォトコンテスト」を実施する。

[新]○地域活性化起業人交流プログラム活用事業 5,723

【目的】

国の地域活性化起業人交流プログラムを活用し、当市の魅力や価値の向上を図るとともに、上越市観光交流ビジョンに基づいた取組を推進する。

【3年度目標】

観光関連企業から職員の派遣を受け、そのノウハウや知見をいかし、地域資源をいかしたプログラムの開発やプロモーションの強化、マーケティング技術の普及を図る。

【実施内容】

- ・企業から職員の派遣を受け、上越観光コンベンション協会と連携し、市内事業者や団体等による地域資源をいかした旅行商品などのプログラム開発やプロモーションの強化、データなどを活用したマーケティング技術の検討や普及に向けた取組を行う。

○観光営業事業 1,889

【目的】

姉妹都市、交流都市及び広域連携など自治体間の協力や、旅行事業者などとの連携による観光PRを通じて誘客を促進し、地域経済への波及効果を高める。

【3年度目標】

コロナ禍における域内交流の流れを踏まえ、時季に応じた大都市圏をターゲットとした情報発信に加え、近隣地域への情報発信を強化し、誘客促進を図る。

【実施内容】

公益社団法人上越観光コンベンション協会及び市内事業者と連携し、当市への観光誘客に向けた取組を行う。

- (1) 首都圏・関西圏・近隣地域（県内、長野県等）での観光営業活動及び姉妹都市や北陸新幹線沿線自治体等での観光PR活動等（803）
 - ・県観光協会等が主催する観光商談会や観光PRイベントへの参加
 - ・関西圏、近隣地域の旅行事業者等への営業活動
 - ・姉妹都市や北陸新幹線沿線自治体、集客プロモーションパートナー都市などで開催される集客イベントでの観光PR活動
- (2) 観桜会における観光PR活動（354）
 - ・JR東日本が運行する臨時列車「高田お花見号」利用客への観光PR
 - ・姉妹都市や集客プロモーションパートナー都市との連携による観光PRブースの設置
- (3) 上越妙高駅新幹線改札前PRスペースでの情報発信（203）
 - ・JR東日本が情報発信拠点として整備したスペースを活用し、駅利用者に対し当市の集客イベントや観光素材をPR
- (4) 観光PR用品の購入及びその他事業関係費（529）

○各種団体等との連携事業 5,430

【目的】

県内外の自治体や観光事業者と連携し、情報収集や共同事業を実施することにより誘客を促進する。

【3年度目標】

コロナ禍における域内交流の流れや、アフターコロナにおける国内外の観光需要回復などを見据えながら、県内外の自治体や観光事業者と連携し、効果的な情報発信や域内周遊の促進に向けた取組を進める。

【実施内容】

- (1) ほくほく線沿線地域振興連絡協議会負担金（1,213）
 - ・団体の目的
ほくほく線の利用促進を図ることにより、沿線地域の発展に寄与する。
 - ・団体の活動
沿線地域への誘客に向けた営業活動、沿線情報誌の発行、フェイスブックの運用、案内看板の維持管理など
- (2) 公益社団法人新潟県観光協会負担金（1,803）
 - ・団体の目的
観光に関する調査研究、観光情報の提供、誘客宣伝活動等の観光振興に関する事業を行い、新潟県経済の持続的な発展と県民が誇りと愛着を持つことができる活力に満ちた地域社会づくりの実現に寄与する。

- ・団体の活動
 - 観光に関する調査研究、ホームページによる観光情報の提供、商談会や観光PRイベントの開催など
- (3) 新潟県国際観光テーマ地区推進協議会負担金 (131)
 - ・団体の目的
 - 新潟県内への外国人旅行者誘致に必要な事業を行う。
 - ・団体の活動
 - 広域誘客活動推進事業、旅行商品造成事業、受入態勢整備事業など
- (4) にいがたスキー100年委員会負担金 (166)
 - ・団体の目的
 - スキー場のイメージアップを図るために必要な情報を発信することにより、県内のスキー観光の振興と地域の活性化に寄与する。
 - ・団体の活動
 - スキーに係る基礎情報の整備、各種メディアを活用した情報収集・情報発信など
- (5) 上信越ふるさと街道協議会負担金 (10)
 - ・団体の目的
 - 長野県・群馬県・新潟県にまたがる各街道沿線の自治体、観光協会、商工会議所、商工会との連帯・協調により、地域の活力の造成と振興を図る。
 - ・団体の活動
 - 街道及び関係地域の宣伝、関係地域の交流推進など
- (6) 北陸新幹線停車駅都市観光推進会議負担金 (400)
 - ・団体の目的
 - 北陸新幹線の延伸を見据え、停車駅(延伸後の停車駅を含む)の13都市(上越市、金沢市、高岡市、富山市、黒部市、糸魚川市、飯山市、長野市、上田市、佐久市、高崎市、小松市、加賀市)が有する観光資源を有効に活用し、観光の広域的振興を図ることにより、当該都市間の交流人口の拡大及びまちの活性化に寄与する。
 - ・団体の活動
 - 構成都市間における観光を通じた交流を図るための事業、国内外からの誘客推進事業、広域観光の振興を図るための共同研究など
- (7) 日本さくらの会負担金 (10)
 - ・団体の目的
 - 国花である「桜」を愛する心を広く国民に呼びかけ、その恒久的な保存、育成及び普及の方策を研究し、「桜」による国土の美化や国際親善に寄与する。
 - ・団体の活動
 - 桜の愛護、保全、普及活動や桜の名木、巨木、名所の顕彰と保護など
- (8) 「うまさぎっしり新潟」観光推進協議会負担金 (766)
 - ・団体の目的
 - 2009年の新潟県大観光交流年を契機として構築された官民の連携を一過性で終わらせることなく、これまで各地域でなされてきた受入体制を強化し、持続的な観光地づくりを進めることにより、本県観光の振興と交流人口の拡大に寄与する。
 - ・団体の活動
 - 県の観光資源の充実・宣伝、観光情報の収集・発信、デスティネーションキャンペーン(DC)事業に係る取組など
- (9) 北アルプス日本海広域観光連携会議負担金 (630)
 - ・団体の目的
 - 北陸新幹線糸魚川駅を中心とした周辺市町村(上越市、糸魚川市、富山県朝日町、

長野県小谷村・白馬村・大町市) 及び関係団体との広域観光連携を推進する。

- ・団体の活動
周遊型広域観光商品の開発と販売促進活動、連携した情報発信など
- (10) 関東観光広域連携事業推進協議会負担金 (100)
 - ・団体の目的
関東地域(新潟県、長野県、福島県を含む)における外国人旅行者の受入環境整備の推進及び関東の国際的な観光認知度の向上を図る。
 - ・団体の活動
外国人旅行者の誘客のための各種取組(動態調査、モニターツアー、プロモーション事業、情報発信、インバウンドセミナー等)
- (11) 新潟県スキー観光産業振興協議会負担金 (2)
 - 県内のスキー場及び関連する観光産業を振興することにより、地域経済の発展に寄与する。
 - ・団体の活動
県内のスキーに関する動画配信や各種イベントでの情報発信、県内スキー場でのスキースクールの実施など
- (12) 会議等出席旅費等 (199)

○上越地域連携事業 1,000

【目的】

上越地域3市(上越市、糸魚川市、妙高市)が連携し、上越地域の魅力の発信やそれらを活用した広域連携事業の実施により、観光交流人口の拡大を図る。

【3年度目標】

コロナ禍における旅行形態の変化を捉えながら、関係の深い3市による広域周遊観光に向けた事業を実施し、当地域への誘客につながる観光資源の強化を図る。

【実施内容】

- ・広域観光パンフレット作成委託料
上越・妙高広域観光パンフレット「上越・妙高」の作成

○佐渡広域観光誘客事業 2,505

【目的】

佐渡市・上越市が連携して、両市を周遊する観光客を増加させることにより、小木・直江津航路の活性化と佐渡市・上越市の観光振興を図る。

【3年度目標】

佐渡市と連携した情報発信や周遊観光促進に向けた取組を強化することにより、小木・直江津航路の利用促進と両市の観光振興を図る。

【実施内容】

- [充](1) 佐渡市・上越市観光・航路連携協議会負担金 (2,460)
- ・小木・直江津航路の利用を促進するため、佐渡市、佐渡汽船株式会社等と連携した取組を行う。(県外へのキャンペーン、佐渡市・上越市の市民の相互送客ツアーへの補助)
 - ・今後拡大が期待される外国人旅行者を市内に取り込むため、ウェブサイトを利用した「SADO-JOETSU PASS」のPRを行う。
- (2) 会議等出席旅費 (36)
- ・佐渡金銀山世界遺産登録推進県民会議総会、「佐渡金銀山」保存・活用行動計画推進会議など

- (3) その他 (9)
 ・有料道路使用料

○観光宣伝物作成事業 7,450

【目的】

観光に関する情報を効果的に発信し、当市を広くPRすることにより誘客促進を図る。

【3年度目標】

市内の魅力ある観光資源について、紙媒体に加え、上越観光Naviやけんけんず公式SNS等のWebでの閲覧を誘導し、より時宜を捉えた情報発信を行うことで誘客促進を図る。

【実施内容】

- (1) 各種パンフレット等の作成 (6,739)

名称	内容	作成数	予算額 (千円)
総合パンフレット [増刷]	当市の観光情報を提供し、各地域への周遊を促す内容の総合パンフレット	70,000部	4,235
春日山城跡めぐり [増刷]	春日山城跡及び周辺を紹介し、城跡の散策を促す内容のパンフレット	40,000部	880
直江津さんぽ [増刷]	直江津エリアに残る歴史などを紹介し、回遊を促す内容のパンフレット(2年分)	50,000部	990
高田まちなか回遊 マップ[増刷]	高田まちなかのスポット等を紹介し、回遊を促す内容のパンフレット(2年分)	50,000部	634

- (2) 画像編集ソフトの購入 (62)

・観光宣伝に必要な素材の編集に使用するためのソフトウェアの一年間使用する権利を購入する。

- (3) JR首都圏主要駅における掲出用ポスターの作成 (440)

・JR首都圏主要駅の「JR業務枠」を活用し、当市の観光ポスターを掲出することで、駅利用者へのイベント情報の発信及び旅行の動機付けを図る。

- (4) 上田市・上越市桜まつりポスター作成委託 (209)

・姉妹都市である上田市と連携して、ポスターを作成する。

○観光インフォメーション利用環境整備事業 3,490

【目的】

誘客と市内周遊の促進を図るため、当市の総合観光サイトである「上越観光Navi」において、イベント告知や時期に応じた観光素材、体験プログラムなどの情報を発信する。

【3年度目標】

「上越観光Navi」と上越観光コンベンション協会が運営する「上越観光ネット」を統合し、より効率的・効果的な情報発信を図る。

【実施内容】

- ・6月末を目途に「上越観光Navi」と「上越観光ネット」を統合し、上越観光コンベンション協会の運営とする。
- ・統合に合わせ、スマートフォン等の画面でも見やすい構成にするとともに、魅力的な写真や動画をメインとしたトップページの作成や動画を活用した発信など、閲覧数の増加に資する更新を図る。

○謙信公ゆかりの地振興事業 1,193

【目的】

春日山城と上杉謙信公を中心とした上越市の魅力をより一層全国に発信し、誘客を促進するとともに、市民の地域に対する愛着の高揚を促す。

【3年度目標】

上越市埋蔵文化財センターで開催する企画展の入込数：27,800人（2年度見込 21,500人）

【実施内容】

- ・「越後上越 謙信公と春日山城展」の開催
会場：上越市埋蔵文化財センター
時期：通年
内容：春日山観光の拠点として、謙信公の生涯を紹介するパネルやゆかりの品の展示のほか、春日山城の全容が分かるジオラマや映像などを活用した展示
- ・宣伝広告等
上記事業の宣伝活動、誘導看板設置等

○「越後上越 上杉おもてなし武将隊」事業 25,538

【目的】

戦国時代の名将・上杉謙信公を始めとした当市にゆかりのある武将等に扮したスタッフが、観光客の出迎えや観光PRを行い誘客につなげるとともに、謙信公に関する伝承・啓発活動を行うことにより、謙信公の遺徳を後世に伝える。

【3年度目標】

コロナ禍において、従来の観光PR等に加え、SNSや動画投稿を通じて幅広く当市の魅力を発信し、知名度向上と誘客促進を図る。

【実施内容】

- ・春日山城跡や上越市埋蔵文化財センター等で、観光案内や写真撮影などのもてなし活動を行う。
- ・市内外での観光PRやイベント出演などに加え、SNSや動画投稿を通じて、「謙信公のふるさと・上越市」及び観光情報を全国に発信する。

○灯の回廊事業 5,200

【目的】

市民の地域への誇りと愛着、一体感を醸成するとともに冬季の誘客を促進するため、「灯の回廊」の開催を支援し、上越ならではの冬のイベントとして発信する。

【3年度目標】

入込数の実績及び目標 (単位：人)

	30年度	元年度	2年度（見込）	3年度（目標）
入込客数	28,430	9,220	10,000	28,000

【実施内容】

- ・当市の冬の一大イベントとして、安塚区、大島区、浦川原区、牧区、高士区、名立区の雪灯りイベントをつなぎ合わせた一体的なPRを行う。

○インバウンド推進事業 1,648

【目的】

外国人旅行者の誘客に向けて、効果的で質の高い情報を発信するとともに、受入態勢の整備を推進することにより、市内事業者や市民の地域への誇りや愛着の醸成及び地域経済

の活性化につなげる。

【3年度目標】

アフターコロナにおけるインバウンドの回復を見据え、市内の観光事業者が取り組む受入態勢整備を支援するとともに、当市の観光資源を広く発信する。

【実施内容】

- (1) 上越市インバウンド推進事業補助金（1,000）
 - ・市内の観光事業者が実施する外国人旅行者の受入態勢の整備などの事業に要する経費の一部を補助する。
- (2) 展示会出展（499）
 - ・国内最大規模の展示会である、「VISIT JAPAN トラベル&MICEマート」へ出展し、上越市をPRする。
- (3) その他事業関係費（149）

○信越トレイル利用促進事業 63

【目的】

豊かな自然や文化・歴史が色濃く残る信越トレイルコースを活用し、市内への誘客を図る。

【3年度目標】

信越トレイルの利用者数：6,000人（測定可能な箇所での利用者数の目標値）

【実施内容】

- ・信越トレイルコースと市内観光施設の利用者増加につなげるため、上越観光Navi等による情報発信を行う。

○城下町高田レンタサイクル事業 50

【目的】

来訪者が自転車であちを巡ることができる環境を整備することにより、街なか回遊観光を促進する。

【3年度目標】

利用実績などにより、今後の回遊性を高める施策の検討につなげる。

【実施内容】

- ・高田地区において、令和2年度に引き続き、実証実験としてレンタサイクル事業を行う。

歳出科目 (P264～P265)	7 款 1 項 3 目	観光交流費
------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
友好交流促進事業	2,347	2,288	59

主な財源		主な経費	
一般財源	2,347	報償費	271
		旅費	133
		需用費	528
		役務費	731
		委託料	595
		使用料及び賃借料	89

【目的】

海外の姉妹・友好都市との幅広い分野での相互交流により友好親善を促進するとともに、地域社会の活性化に寄与する。

【3年度目標】

オーストリア・リリエンフェルト市との姉妹都市提携 40 周年記念事業の実施やオーストラリア・カウラ市の職員受入れなどを通じ、交流の絆を深める。

【実施内容】

- ・オーストリア・リリエンフェルト市との姉妹都市提携 40 周年記念事業の実施
- ・オーストラリア・カウラ市との職員相互交流によるカウラ市職員の受入れ
- ・韓国・浦項市から浦項市立交響楽団の受入れ
- ・大連市・旅順口区への訪問

歳出科目 (P264～P265)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
越後田舎体験推進事業	2,731	3,013	△282

主な財源		主な経費	
一般財源	2,731	旅費	12
		需用費	587
		委託料	608
		使用料及び賃借料	154
		負担金補助及び交付金	1,311

【目的】

当市の豊かな自然、農山漁村の地域資源とそこに生きる人々の暮らしをいかした体験型観光を推進し、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。

【3年度目標】

情報発信の強化などにより営業活動の充実を図るとともに、受入家庭及びインストラクターを確保し、受入数40団体以上、4,000人以上、8,000泊以上とする。

【実施内容】

- (1) 受入体制の維持・強化に係る取組 (351)
 - ・民泊家庭、受入地域開拓のための周知、勧誘活動等の実施
- (2) 各種営業活動、研修会等への参加 (620)
 - ・首都圏、関西圏域、県内他市、近隣県の旅行代理店や学校等への営業活動
- (3) 越後田舎体験推進協議会負担金等の支出
 - ・市負担金 (1,288)
 - ※上越市及び十日町市で負担金を支出 (十日町市：1,512千円)
 - ・会員施設 (大島庄屋の家) 負担金 (10)
 - ・新潟県グリーンツーリズム推進協議会参加費負担金 (13)
- (4) 越後田舎体験事業での受入れ等に係る消耗品購入 (449)

<越後田舎体験受入数の推移>

	30年度	元年度	2年度 (見込)	3年度 (目標)
団体数	43	40	22	40
人数 (人)	3,966	3,265	1,500	4,000
宿泊数 (泊)	8,020	6,502	1,300	8,000

歳出科目 (P264～P267)	7款1項3目	観光交流費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
観光施設等整備事業	120,327	118,188	2,139

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	516	需用費	21,691
県支出金	4,684	役務費	6,596
財産収入	10	委託料	73,597
諸収入	11,233	使用料及び賃借料	8,249
一般財源	103,884	負担金補助及び交付金	4,684

【目的】

市内観光施設を適切に維持管理することにより、当市の豊かな自然と歴史文化に触れる場を提供し、観光誘客と地域振興を図る。

【3年度目標】

各公園や海水浴場等の観光施設を適切に維持管理し、受入環境の向上を図るとともに、施設の瑕疵に起因する重大事故の発生をゼロとする。

【実施内容】

観光施設の適切な維持管理を行い、利用者の安全・安心の確保及び満足度の向上を図る。

〔合併前上越市〕 70,916

<主な維持管理施設>

春日山城跡（駐車場、公衆トイレ）、愛の風公園（公衆トイレ）、愛宕谷公園（公衆トイレ）、親鸞聖人上陸の地（駐車場）、鏡ヶ池公園、前島記念公園、芳沢記念公園（記念館）、寺町駐車場、寺町3丁目公衆トイレ、国分寺駐車場、居多神社前駐車場（公衆トイレ）、南高田駅駐輪場、林泉寺駐車場（公衆トイレ）、浄興寺公衆トイレ、高田駅前公衆トイレ、直江津駅前公衆トイレ、西ヶ窪浜公衆トイレ、心のふるさと道、南葉山登山道、なおえつ海水浴場、たにはま海水浴場、谷浜跨線橋、上越妙高駅観光案内所及び商業施設、直江津駅前観光案内所、高田駅前観光案内所、観光案内看板、公衆無線LAN等

<経費>

- ・会計年度任用職員報酬、報償費、旅費（229）
- ・消耗品費、光熱水費（7,838）
- ・修繕料（4,203）
- ・光回線利用料、広告料、し尿くみ取り手数料等役務費（5,276）
- ・施設維持管理等委託料（12,876）
- ・海水浴場管理及び整備委託料（31,030）
- ・機械借上料、土地借上料、事務所借上料等（5,646）
- ・春日山城址休憩小屋解体工事（2,860）
- ・諸資材費（82）
- ・備品購入費（572）
- ・たにはま海水浴場臨海学校受入整備事業補助金（300）
- ・公衆無線LAN機器電気料負担金（4）

[安塚区] 1,930

<主な維持管理施設>

直峰城跡（駐車場、公衆トイレ）、信越トレイル、観光案内看板等

<経費>

- ・消耗品費、光熱水費（30）
- ・修繕料（10）
- ・浄化槽水質検査手数料（5）
- ・各公園等管理委託料（373）
- ・土地借上料（698）
- ・工事請負費（814）

[牧区] 755

<主な維持管理施設>

弘法清水自然公園、信越トレイル接続道（宇津俣峠）、観光案内看板

<経費>

- ・消耗品費、光熱水費（41）
- ・弘法清水自然公園水質検査手数料（139）
- ・各公園等管理委託料（500）
- ・土地借上料（75）

[柿崎区] 11,383

<主な維持管理施設>

柿崎中央海水浴場（駐車場、公衆トイレ）、大出口公園（公衆トイレ）、坂田池園地（駐車場、遊歩道、公衆トイレ）、米山登山道、下牧休憩施設、上下浜温泉源泉施設、観光案内看板等

<経費>

- ・報酬（29）
- ・消耗品費、光熱水費（897）
- ・修繕料（800）
- ・し尿くみ取り手数料等（537）
- ・観光施設清掃・整備委託料（1,183）
- ・各公園等管理委託料（256）
- ・公衆トイレ浄化槽及び清掃維持管理委託料（273）
- ・上下浜温泉受湯槽及び源泉管内清掃業務委託料（1,106）
- ・海岸清掃・整備委託料（997）
- ・海水浴場事業委託料（4,979）
- ・土地借上料（299）
- ・諸材料費（27）

[大潟区] 9,019

<主な維持管理施設>

鶉の浜海水浴場（鶉の浜海岸、公衆トイレ）、人魚伝説公園、観光案内看板等

<経費>

- ・消耗品費、光熱水費（316）
- ・修繕料（3,014）
- ・し尿くみ取り手数料（230）

- ・観光施設清掃・整備委託料 (96)
- ・海岸清掃・整備委託料 (644)
- ・海水浴場事業委託料 (4,320)
- ・土地借上料 (326)
- ・下水道使用料 (73)

[頸城区] 10,069

<主な維持管理施設>

大池いこいの森 (キャンプ場、遊歩道、駐車場、公衆トイレ、案内看板等)

<経費>

- ・消耗品費、光熱水費 (395)
- ・修繕料 (2,046)
- ・し尿くみ取り手数料等 (312)
- ・各公園等管理委託料 (2,102)
- ・公衆トイレ浄化槽及び清掃維持管理委託料 (81)
- ・土地借上料 (552)
- ・集落排水使用料 (93)
- ・諸資材費 (20)
- ・大池いこいの森施設運営補助金 (4,380)
- ・踏み荒し補償料 (88)

[吉川区] 1,247

<主な維持管理施設>

長峰池公園 (駐車場、公衆トイレ、遊歩道)、尾神岳遊歩道、観光案内看板等

<経費>

- ・消耗品費、光熱水費 (115)
- ・修繕料 (73)
- ・浄化槽水質検査手数料 (18)
- ・公園等管理委託料 (710)
- ・公衆トイレ浄化槽及び清掃維持管理委託料 (203)
- ・土地借上料 (75)
- ・諸資材費 (53)

[中郷区] 6,061

<主な維持管理施設>

泉縄文公園 (駐車場、公衆トイレ)、桜並木、松ヶ峯温泉源泉施設、松ヶ峯公衆トイレ

<経費>

- ・維持管理人件費等 (727)
- ・消耗品費、光熱水費 (1,563)
- ・修繕料 (50)
- ・浄化槽水質検査手数料 (9)
- ・各公園等管理委託料 (3,415)
- ・公衆トイレ浄化槽及び清掃維持管理委託料 (138)
- ・土地借上料 (144)
- ・下水道使用料 (15)

[板倉区] 2,137

<主な維持管理施設>

箕冠城址公園、聖の窟、玄藤寺湖畔公園、信越トレイル接続道（光ヶ原、筒方峠、久々野峠）、観光案内看板等

<経費>

- ・ 消耗品費、燃料費、光熱水費 (264)
- ・ 修繕料 (36)
- ・ 浄化槽水質検査手数料 (9)
- ・ 庁用自動車車検手数料、自賠責保険料 (61)
- ・ 施設管理委託料 (240)
- ・ 観光施設清掃・整備委託料 (517)
- ・ 各公園等管理委託料 (582)
- ・ 公衆トイレ浄化槽及び清掃維持管理委託料 (269)
- ・ 土地借上料 (150)
- ・ 庁用自動車重量税 (9)

[清里区] 367

<主な維持管理施設>

信越トレイル接続道（梨平峠）

<経費>

- ・ 観光施設清掃・整備委託料 (367)

[三和区] 243

<主な維持管理施設>

東部緑地公園、観光案内看板等

<経費>

- ・ 施設管理委託料 (140)
- ・ 土地借上料 (103)

[名立区] 6,200

<主な維持管理施設>

不動山登山道、観光案内看板等

<経費>

- ・ 名立漁港海岸長寿命化計画策定業務委託料 (5,929)
- ・ 不動山登山道整備業務委託料 (271)

歳出科目 (P266～P267)	7 款 1 項 3 目	観光交流費
------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
観光施設等管理事業	286,914	286,172	742

主な財源		主な経費	
諸収入	68	需用費	43,630
市債	121,200	役務費	1,306
一般財源	165,646	委託料	218,724
		使用料及び賃借料	4,933
		工事請負費	16,475
		備品購入費	1,424

【目的】

当市を訪れる観光客に安らぎと憩いの場を提供し、市内での長期滞在を促すことにより、市民との交流の促進や域内消費の拡大につなげ、地域の活性化を図る。

【3 年度目標】

利用実績及び目標

(単位：人)

年度	30 年度	元年度	2 年度 (12 月末現在)	3 年度 (目標)
利用者数 (施設数)	959,783 (15 施設)	843,021 (15 施設)	319,070 (15 施設)	877,650 (15 施設)

【実施内容】

- ・所管する施設の有効活用に関し、民間活力の活用に向けた取組に要する経費
- ・指定管理者制度導入施設の管理運営費 (15 施設)
五智歴史の里会館、リフレッシュビレッジ施設 (くわどり湯ったり村、ヨーデル金谷、ゆったりの家)、安塚雪だるま高原、牧湯の里深山荘、柿崎マリンホテルハマナス、大潟健康スポーツプラザ鶴の浜人魚館、吉川スカイトピア遊ランド、吉川緑地等利用施設、吉川ゆったりの郷、板倉保養センター、ゑしんの里記念館、三和ネイチャーリングホテル米本陣、うみてらす名立
- ・休館施設の維持管理費 (1 施設)
大島あさひ荘

○五智歴史の里会館管理運営費 5,929

- ・指定管理者 五智歴史の里協議会（予定）
- ・指定管理期間 令和3年4月1日～令和6年3月31日（予定）
- ・利用実績 19,737人（元年度）
7,700人（2年4月～2年12月）
- ・3年度目標 15,000人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
委託料	5,960	5,929	△31	建築物定期点検 72 指定管理 5,857

○リフレッシュビレッジ管理運営費 49,862

- ・指定管理者 リフレ上越山里振興株式会社
- ・指定管理期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日
- ・利用実績 67,465人（元年度）
31,817人（2年4月～2年12月）
- ・3年度目標 83,800人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
需用費	5,691	3,260	△2,431	一般営繕修繕 3,260
委託料	44,796	44,723	△73	源泉室維持管理 1,100 除雪業務 690 指定管理 42,933
使用料及び賃借料	458	462	4	除雪機借上料 422 誘客案内看板用土地借上料 40
工事請負費	2,896	1,032	△1,864	くわどり湯ったり村男女脱衣室 トイレ改修工事 1,032
備品購入費	0	385	385	くわどり湯ったり村給茶機購入 385
合計	53,841	49,862	△3,979	

○安塚雪だるま高原管理運営費 23,255

- ・指定管理者 株式会社スマイルリゾート
- ・指定管理期間 令和2年7月1日～令和4年3月31日
- ・利用実績 104,468人(元年度)
8,952人(2年7月～2年12月)

※前指定管理者の管理期間中に指定管理者変更。

2年4月～6月は指定管理者不在、施設休業。

- ・3年度目標 114,000人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
報償費	0	102	102	雪だるま高原の在り方検討委員会委員報償金 102
旅費	0	53	53	雪だるま高原の在り方検討委員会委員費用弁償 53
需用費	1,101	0	△1,101	源泉ポンプ電気料を雪国文化村リゾート推進事業に移管
委託料	27,720	23,100	△4,620	指定管理 23,100
合計	28,821	23,255	△5,566	

○牧湯の里深山荘管理運営費 20,287

- ・指定管理者 株式会社太平堂(予定)
- ・指定管理期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日(予定)
- ・利用実績 10,571人(元年度)
3,545人(2年4月～2年12月)

- ・3年度目標 9,800人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
需用費	2,930	2,930	0	一般備品修繕 500 一般営繕修繕 2,430
役務費	95	95	0	Wi-Fi回線等使用料 95
委託料	16,628	16,878	250	建築設備定期点検 152 防火設備定期点検 242 エアコン洗浄 255 指定管理 16,229
使用料及び賃借料	438	384	△54	複写機賃借料 19 AED貸借 106 マイクロバス賃借料 212 LPガス供給設備借上料 47
工事請負費	4,510	0	△4,510	
合計	24,601	20,287	△4,314	

○柿崎マリンホテルハマナス管理運営費 17,880

- ・指定管理者 柿崎総合開発株式会社
- ・指定管理期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日
- ・利用実績 24,500人(元年度)
7,529人(2年4月～2年12月)
- ・3年度目標 33,650人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
需用費	4,126	9,836	5,710	一般修繕料 1,200
				ロビー等漏水修繕 1,021
				301号室カーペット取替修繕 253
				客室等換気扇取替修繕 1,848
				館内ファンコイルユニット取替修繕 4,370
				大・小浴ろ材入替修繕 1,144
				Wi-Fi回線等使用料 108
役務費	108	108	0	建築設備及び防火設備定期点検 220
委託料	7,006	6,749	△257	指定管理 6,529
使用料及び賃借料	111	217	106	AED機器借上料 106
				駐車場用地借上料 111
工事請負費	3,795	157	△3,638	ロビー網戸取付工事 157
備品購入費	0	593	593	敷布團購入 593
負担金補助及び交付金	0	220	220	公共下水道受益者負担金 220
合計	15,146	17,880	2,734	

○大潟健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館管理運営費 51,819

- ・指定管理者 株式会社大潟地域活性化センター
- ・指定管理期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日
- ・利用実績 87,950人(元年度)
32,747人(2年4月～2年12月)
- ・3年度目標 92,800人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
需用費	3,482	8,687	5,205	一般営繕修繕 2,790 サウナ室床・腰掛台取替修繕 397 除鉄装置ろ過材等入替修繕 5,500
役務費	506	286	△220	Wi-Fi回線等使用料 88 ばい煙濃度測定手数料 198
委託料	41,944	42,010	66	ESCO事業 3,224 建築設備及び防火設備定期点検 286 指定管理 38,500
使用料及び賃借料	826	836	10	ポスレジシステム借上料 836
合計	46,758	51,819	5,061	

○吉川スカイトピア遊ランド管理運営費 5,441

- ・指定管理者 株式会社みなもとの郷
- ・指定管理期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日
- ・利用実績 9,214人(元年度)
3,800人(2年4月～2年12月)
- ・3年度目標 9,800人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
需用費	563	1,702	1,139	一般営繕修繕 528 ろ材入替修繕 634 宿泊室エアコン取替修繕 540
委託料	2,705	2,493	△212	建築設備及び防火設備定期点検 126 指定管理 2,367
使用料及び賃借料	1,136	1,246	110	複写機借上料 116 AED機器借上料 76 自動車借上料 1,054
工事請負費	503	0	△503	
合計	4,907	5,441	534	

○吉川緑地等利用施設管理運営費 2,149

- ・指定管理者 株式会社みなもとの郷
- ・指定管理期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日
- ・利用実績 1,034人(元年度)
1,221人(2年度)
- ・3年度目標 2,500人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
需用費	328	327	△1	一般営繕修繕 327
委託料	1,682	1,655	△27	坪野親水公園草刈業務 110 建築設備及び防火設備定期点検 78 指定管理 1,467
使用料及び賃借料	167	167	0	土地借上料 167
合計	2,177	2,149	△28	

※冬期閉鎖

○吉川ゆったりの郷管理運営費 4,928

- ・指定管理者 株式会社ゆったりの郷
- ・指定管理期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日
- ・利用実績 75,085人(元年度)
31,130人(2年4月～2年12月)
- ・3年度目標 76,600人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
需用費	5,748	3,979	△1,769	一般営繕修繕 3,000 エレベーター部品取替修繕 297 案内看板修繕 682
役務費	298	298	0	Wi-Fi回線等使用料 82 ペレットボイラーばい煙測定手数料 216
委託料	3,071	651	△2,420	ペレットボイラー点検 239 建築設備及び防火設備定期点検 226 配管修繕実施調査 186
工事請負費	4,565	0	△4,565	
合計	13,682	4,928	△8,754	

○板倉保養センター管理運営費 9,387

- ・指定管理者 黒倉ふるさと振興株式会社
- ・指定管理期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日
- ・利用実績 29,562人(元年度)
11,352人(2年4月～2年12月)
- ・3年度目標 29,300人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
需用費	1,776	1,148	△628	浴槽用除毛器交換修繕 352
				小荷物昇降機制御基盤内ブレーキ基板等交換修繕 296
				一般営繕修繕 500
委託料	8,228	8,239	11	建築設備定期点検 143 指定管理 8,096
合計	10,004	9,387	△617	

○板倉ゑしんの里記念館管理運営費 13,784

- ・指定管理者 一般財団法人ゑしんの里観光公社
- ・指定管理期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日
- ・利用実績 8,571人(元年度)
3,863人(2年4月～2年12月)
- ・3年度目標 11,500人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
需用費	851	300	△551	一般営繕修繕 300
委託料	13,242	13,418	176	建築設備定期点検 143
				指定管理 13,275
使用料及び賃借料	85	66	△19	AED機器借上料 66
合計	14,178	13,784	△394	

○三和ネイチャーリングホテル米本陣管理運営費 4,838

- ・指定管理者 三和振興株式会社
- ・指定管理期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日
- ・利用実績 20,624人(元年度)
4,334人(2年4月～2年12月)
- ・3年度目標 18,900人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
需用費	2,041	1,328	△713	宿泊棟1階客室前廊下張替修繕 116
				ログハウスデッキ床修繕 319
				一般営繕修繕 893
役務費	189	189	0	Wi-Fi回線等使用料 189
委託料	2,937	2,365	△572	防火設備定期点検 165
				指定管理 2,200
使用料及び賃借料	296	296	0	複合機借上料 243
				AED機器借上料 53
工事請負費	0	660	660	浄化槽・調整槽ブロー移設工事 660
合計	5,463	4,838	△625	

○うみてらす名立管理運営費 76,409

- ・指定管理者 株式会社ゆめ企画名立
- ・指定管理期間 平成31年4月1日～令和4年3月31日
- ・利用実績 384,240人(元年度)
171,080人(2年4月～2年12月)
- ・3年度目標 380,000人
- ・事業費内訳

科目	2年度	3年度	増減	実施内容
需用費	6,034	10,133	4,099	消火器購入 759 地場物産館(1F鮮魚)冷蔵庫修繕 118 水産加工場給水装置改修 259 地場物産館(1F鮮魚)冷媒管保温巻替え修繕 1,475 機械棟電気室扉転倒防止修繕 682 休憩棟入口自動ドア部品修繕 627 地場物産館入口自動ドア修繕 1,160 健康交流館浴室換気扇修繕 1,753 一般営繕修繕 3,300
役務費	330	330	0	電話料(道の駅公衆電話) 33 Wi-Fi回線等使用料 297
委託料	49,568	49,568	0	建築設備定期点検 264 防火設備定期点検 308 ESCO事業 8,080 温浴レジシステム保守点検 129 レジシステム保守点検 923 人工温泉発生装置保守点検 264 指定管理 39,600
使用料及び賃借料	1,255	1,259	4	温浴レジシステム賃借料 744 レジシステム賃借料 317 人工温泉発生装置賃借料 79 看板敷地借地料 71 急速充電器電気使用料 48
工事請負費	1,610	14,626	13,016	健康交流館・地場物産館冷却塔更新工事 14,626
備品購入費	0	446	446	地場物産館2Fレストラン冷凍テーブル購入 446
負担金補助及び交付金	47	47	0	道の駅連絡協議会負担金 47
合計	58,844	76,409	17,565	

○大島あさひ荘管理運営費 946

- ・※平成 27 年 1 月から休館
- ・事業費内訳

科 目	2 年度	3 年度	増減	実施内容	
委託料	839	946	107	広場管理 (草刈)	23
				屋根除雪	680
				周辺除雪	243

歳出科目 (P266～P267)	7款1項5目	観光物産センター費
------------------	--------	-----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
観光物産センター管理運営費	21,388	24,400	△3,012

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	5,099	需用費	8,380
財産収入	180	役務費	406
諸収入	60	委託料	10,560
一般財源	16,049	使用料及び賃借料	672
		備品購入費	1,370

【目的】

市内事業者による貸館利用や姉妹都市の観光と物産展の開催など、観光客や市民に対し特産品等の展示・販売を行うとともに、観光施設のパンフレット、イベントチラシ等による観光情報の発信を行い、誘客促進を図る。

【3年度目標】

貸館利用回数実績及び目標

(単位：回)

区分	30年度	元年度	2年度 (12月末現在)	3年度 (目標)
大ホール	102	99	58	100
中ホール	85	80	34	110
会議室	112	122	55	140
合計	299	301	147	350

利用者数実績及び目標

(単位：人)

年度	30年度	元年度	2年度 (12月末現在)	3年度 (目標)
利用者数	97,143	79,318	20,184	90,000

※利用者数は貸館利用者とふるさとコーナー来館者の延べ入込客数である

【実施内容】

- ・需用費 8,380 (消耗品費、電気料金、ガス料金、水道料金、修繕料等)
- ・役務費 406 (電話料、広告料)
- ・委託料 10,560 (清掃受付等案内、機械警備、電気保安等)
- ・使用料及び賃借料 672 (施設管理用物品借上料、下水道使用料等)
- ・備品購入費 1,370 (会議テーブル・椅子購入)

【施設の概要】

- ・所在地 大字藤野新田 175 番地 1
- ・設置 平成3年度
- ・構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建て
- ・施設内容 大ホール：592 m²、中ホール：157 m²、会議室：111 m²
ふるさとコーナー、事務所
- ・面積 延床 2,463.59 m²
- ・管理 直営
- ・利用形態 貸館施設

提出課	産業立地課
-----	-------

歳出科目 (P276～P277)	8款4項1目	港湾管理費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
港湾管理費	257	91	166

主な財源		主な経費	
一般財源	257	需用費	136
		役務費	121

【目的】

港の役割や機能について広く周知・啓発することにより、港への理解を深め、直江津港の賑わいの創出につなげる。

【3年度目標】

港の役割や機能を周知するイベントを港湾関係団体や港周辺立地企業と年間を通じて行い、多くの市民等が港に触れ合う機会を提供する。

【実施内容】

- ・(仮称) 直江津港見学会 (198)
港湾関係団体、港周辺立地企業や地域と連携し、港の役割や機能を周知するイベントを実施
- <実施概要(予定)>
開催時期 年4～5回(各回、半日もしくは1日)
会場 直江津港周辺
協力団体 港湾関係団体、港周辺立地企業、地元団体等
事業内容 港湾施設の見学、エネルギー関連施設の見学、海上保安署巡視艇の体験乗船、佐渡観光のPR展示等
- ・直江津港案内看板等の維持管理 (59)

歳出科目 (P276～P279)	8 款 4 項 1 目	港湾管理費
------------------	-------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
港湾整備事業	2,405	2,514	△109

主な財源		主な経費	
諸収入	119	旅費	344
一般財源	2,286	需用費	6
		負担金補助及び交付金	2,055

【目的】

当市の重要な産業基盤である直江津港の機能を強化するため、港湾関係団体と連携を図りながら、港湾計画に基づく直江津港の整備を促進する。

【3年度目標】

国や新潟県が実施する直江津港の整備が計画どおり進められるよう働きかけを行う。

【実施内容】

日本港湾協会、新潟県港湾協会等関連団体への負担金支出及び総会等への参加など

■令和3年度以降の整備箇所図

※国・新潟県の予算措置の状況により変更となる場合がある。

